

これからに向けて

～“すくすくかめっ子”は神奈川区の宝物として人の間で育ち続けていきます～

2001年「神奈川区すくすくかめっ子」は、「区と地域の協働のもとに10年、20年以上続いていくふるさとづくり」を目指してスタートしました。サンダル履きで気軽に行ける♪まるで田舎の縁側のような場に、町の人や親子が集い、言葉を交わし合う…。そんな風景を皆で語り合い、「居心地の大切さ」や「子育て・子育て支援の根っこ」について学び合ってきました。

時に悩みや困り事を本音で出し合いながら、一步一步、皆で丁寧に、歩んできた道のりが、もうすぐ20年を迎えようとしています。この間に、たくさんの町ぐるみのチームが生まれ、地域の課題解決や分野を超えた、顔と顔が繋がる大きなネットワークが育まれました。また、年月を重ねて、赤ちゃんの頃に出会った子ども達は中学生、高校生になり、遊びに来てくれた親達は、わが町のかめっ子の支え手となって選んできてくれるようになりました。

こうして、「町のおばちゃん、おじちゃん」が「身近な思い」が、リレーのように次の世代に引き継がれています。子ども達の未来が明るいものになるように…子育て世代の人達に「このまちに暮らしてよかった」と実感してもらえるように…これからも、いろいろなハトンを繋いでいきたいと思っています。

“すくすくかめっ子”立ち上げを希望する団体の方へ

あなたのまちにも“親子のたまり場”を!

新たに「すくすくかめっ子」立ち上げを希望する団体には、補助金(初年度のみ)の支援があります。地域と協力して“長く”続けてくださる団体の方は、神奈川区福祉保健センターまでご連絡ください。地域子育て支援拠点かなーちえと協力してご相談に応じます。(お問い合わせは下記まで)

ボランティアが
保育ボランティア・
まちづくりボランティア・
読み聞かせボランティア

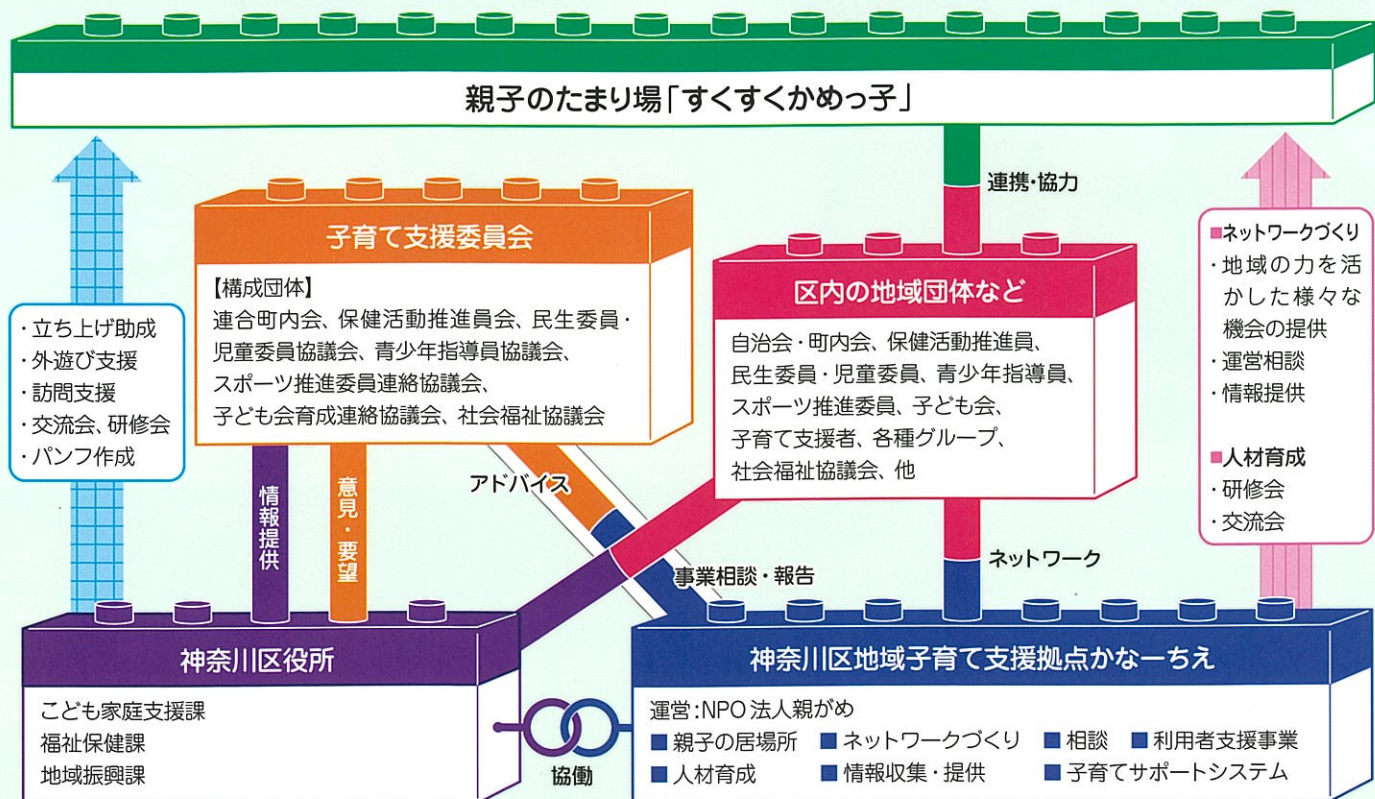
子育て当事者が
支え手となって
かえってきました!!

まちの
町内会自治会長、
民生委員・児童委員、
主任児童委員、
保健活動推進員 等



いろんな人が支え手さんです(通称「すくすく子がめ隊」です)

すくすくかめっ子事業のしくみ



お問い合わせ
横浜市神奈川区福祉保健センター子ども家庭支援課
子ども家庭支援担当
TEL:045-411-7111 FAX:045-321-8820

神奈川区地域子育て支援拠点
かなーちえ
TEL・FAX:045-441-3901

親がめ 検索

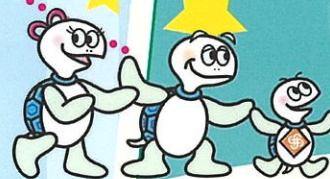
2019年3月発行

神奈川区を
子育てが
楽しい“まち”に
するために!

神奈川区 すくすくかめっ子

親子のたまり場

まちで、みんなで、子育て・子育てを見守ろう!
そこに行けば、誰かがいる「親子のたまり場」
神奈川区では、2001年から“地域ぐるみで世代を越え、
子どもをみんなで見守りながら、育ていける
まちづくり”を地域と協働で進めています。



子どもを遊ばせながら親同士
話ができる楽しみ～



世代を超えた人との
つながり&ふれあい♪



まちで会っても声をかけて
くれるので嬉しいです



疑問や心配ごと先輩ママの
貴重な体験談でスッキリ!



地域の子どもの成長を
我が事のように喜べる



プログラムがないから
誰でも気軽に参加できます



赤ちゃんから参加OK!



まちのたまご(他孫)育ては楽しい!

すくすくかめっ子ってどんなところ?

- ★地域の方達がボランティアで親子のたまり場を支えています。
- ★地域の身近な町内会館等を子育て中の親子に開放しています。
- ★自分の町内会はもちろん、どこの会場へも遊びに行けます。
- ★プログラムがないのでゆったりと過ごせます。
(人と人との交流を大事にしています)
- ★時間内は出入り自由です。予約もなし、直接どうぞ!
- ★ねんねの赤ちゃんから参加OK! 妊娠中の方もぜひどうぞ!
- ★ケガと弁当は自分持ちがモットー。自分の責任で自由に遊びます。



すくすく子がめ隊とは?

親子のたまり場づくりに取り組み、子育て中の親子を地域で見守るボランティアの皆さんのことを子がめ隊といいます。

地元ならではの情報や
ちょっとした子育てのヒントが得られたり、
”近所同士が”知り合えるきっかけになるかも。



地域ケアプラザ プレイパーク・公園 町内会館・自治会館・商店街あき店舗 保育所・つとむの広場「ママといっしょ」 中学校地域交流室

いろんな場でやっています

親子のたまり場 すくすくかめっ子 一日の流れ



○すくすくかめっ子(親子のたまり場)に参加してみよう○

近所のスーパーに行くと、かめっ子の支え手の方たちと会い、私って、こんなに地域に知り合いがいるんだと心が温かくなりました

うちの子は動きが活発なので、理解してくれ笑顔で迎えてくれる顔見知りの地域の方がいるかめっ子がオアシスでした

地域ならではの情報を聞けた♪

支え手さんに子どもを抱っこしてもらったので、他のママ達とおしゃべりできた♪

おもちゃがいっぱいあって、子どもが楽しんでた♪

いづれ地域で何かしたいと思っています。この地域に住んでいて良かった

いつも子どもを抱っこしてくれたので、ホッとひと息つけました。会館への坂も苦にならなかつたほどです。

気分転換ができた♪

○すくすく子がめ隊(支え手)から○

若い保護者の方と話をするのはとても勉強になる、自分が若返る

自分の子育て経験の失敗談を、笑って話せる“場”と“空間づくり”をしていきたい

やっぱり子どもは遊びが大切

いろんな世代の人がつながることは大切

妊娠中から、かめっ子に来てもらいたいな

幼な子の子育て支援は、とても楽しい、癒される

昔の良かったことを忘れないように、子どもたちに伝えなきゃ!

2011年からスタートした「すくすくかめっ子」 長続きの秘訣

- 長く続けていくために押さえない5つのツボ!!
- ツボ1** プログラムをつくらない!(基本はネ!)
【人】がいて【場】があるだけで十分♥
 - ツボ2** 支え手はすべてボランティア★
できる人ができる時に、ムリなく、楽しく。子どもと出会えて楽しい、元気がもらえる
 - ツボ3** これからの世代にも伝え続けたい♥
「ケガと弁当は自分持ち」=自分の責任で自由に遊ぶ子どもがのびのび遊んでいれば、多少のケガはつきもの。小さなケガを積み重ねて、大きなケガや事故から身を守る術を身につけていきます。そんな子どものありのままの姿や、気持ちのふつかり合いからおこる“けんか”を大らかに見守り合う、大人同士のつながりこそが、かめっ子を支えています。各かめっ子会場、場の安全には十分に配慮しつつ「ケガと弁当は自分持ち」の考え方を次の世代へも伝え続けることの大切さを実感しています。
 - ツボ4** 地域が心休まる場に…町ぐるみで支え合う、安心感◎
自治会・町内会、連合町内会の中には、私達が暮らす町を支える様々な委員会や団体があります。その方々が「かめっ子」を温かく支援してくださっています。「かめっ子」に関わる支え手さん達の応援団がしっかり後ろにいて下さることが、大きな安心感につながります。
 - ツボ5** 【居心地のいい場所】【大切な場所】のため支え手は、語り合い、学び続けています。
支え手の皆さんが学び語り合えるよう、かなーちえ(神奈川区地域子育て支援拠点)と区役所が研修会や交流会を開催し応援しています。

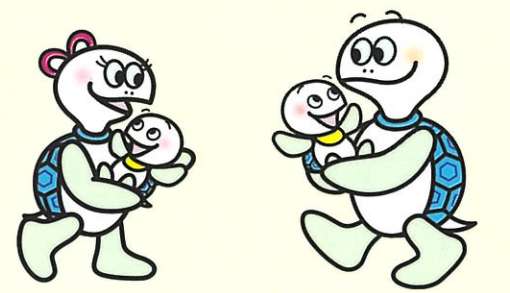
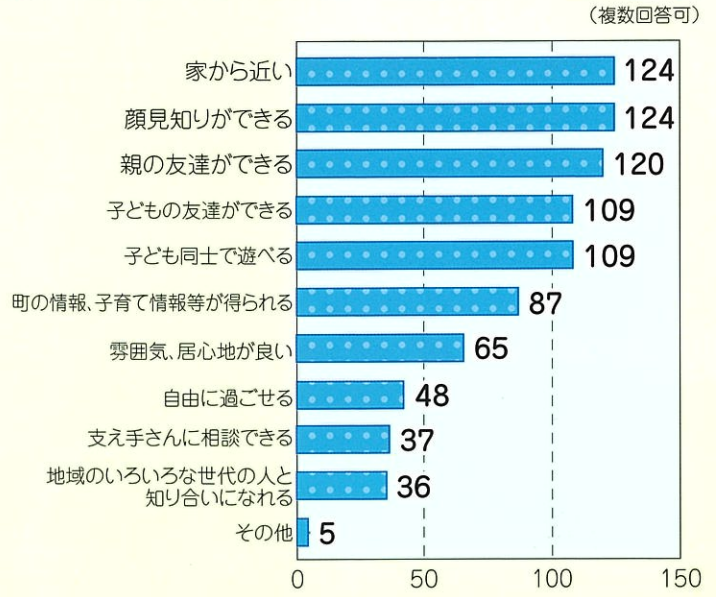


キーワードは
感動と
おもしろい!

参加者へのアンケートから
自分の身近に場があることの大切さが
伝わってきます。

あって良かった 出会う良かった

親子にとって「参加して良かった」と思うのはどんな時?



2017年度 (平成29年度)	2016年度 (平成28年度)	2015年度 (平成27年度)	2014年度 (平成26年度)	2013年度 (平成25年度)	2012年度 (平成24年度)	2011年度 (平成23年度)	2010年度 (平成22年度)	2009年度 (平成21年度)	2008年度 (平成20年度)	2007年度 (平成19年度)	2006年度 (平成18年度)	2005年度 (平成17年度)	2004年度 (平成16年度)	2003年度 (平成15年度)	2002年度 (平成14年度)	2001年度 (平成13年度)
松見みはらし公園	松本町・沢渡	内閣府チャイルド・ユースサポート章受賞 すくすくかめっ子事業15周年	神大寺西町	松ヶ丘・羽沢長谷・下三枚町	松見第二	白幡南・鳥越	神奈川公園 すくすくかめっ子事業10周年!	コットンハーバー かながわ子ども子育て支援大賞 特別賞受賞	キフニス社会公益賞受賞	栗田谷	活動賞振興奨励賞受賞 あしたのまちづくりコンテスト	片倉台団地	幸ヶ谷	羽沢宮向西菅田・神北神奈川・六角橋商店街・片倉うさぎ山プレイパーク・反町白幡の森プレイパーク・西寺尾	菅田南片倉地区連合自治会・岸根公園前(現神大寺西町)・神西浦島丘・大口七島・菅田ハイツ・羽沢南・三ツ沢・六角橋北原・子安入江	菅田東羽沢・六角橋・白幡西・神之木西寺尾・新子安・松見第一・松見第二・白幡宝つくりの会・神大寺

あゆみ

親がめ会議スタート